



患者さん



主治医

「働きたい」気持ちがあるなら、リハビリテーションを受けて社会復帰を目指す場所を紹介します♪



**見学**

- デイケア（集団）外来作業療法（個別）の説明（見学）

**体験**

- デイケアプログラム紹介・体験 ※3回まで無料体験できます。
- 入院中は、退院後を想定して病棟から通所できます。



**外来通院を継続**

いつでも利用可能ですので主治医にご相談ください。



個々の状態に適した利用の仕方、就職に向けたスケジュールや目標、課題をスタッフと相談して決めます。



さまざまな支援機関と連携して、就労を目指した活動の提供を行います。



**就職したぞ!!**



## 就労のカタチ

### 一般就労

- 一般枠……………何の配慮も受けずに、企業の雇用条件に基づいた働き方。
- 障害者枠……………障害に対し企業に理解してもらい、病状や受診、苦手なことに配慮を受ける働き方。（障がい者手帳を持っていることが求められます。）

### 福祉的就労

- 就労移行支援事業所…就職を希望する方に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上に必要な訓練を行う。
- A型作業所……………雇用契約を結んで働くため、最低賃金が保障されます。働きながら必要な知識及び能力向上に必要な訓練を行う。
- B型作業所……………日常生活維持を支援しながら働く場を提供し、知識及び能力向上に必要な訓練を行う。実施した作業に対し工賃が発生します。

	疾病受容期	社会生活獲得期	就職準備期	就職活動期	職場定着期
概要	病気を理解し安定した生活を獲得する時期	社会復帰に向け必要な知識・技術を養う時期	「働きたい」という目標に向け必要な準備を行う時期	求職活動など具体的な行動を起こす時期	職場・生活環境に対し安定を目指す時期
目標	健康管理・日常生活管理の獲得	対人技能の獲得	基本的労働習慣の獲得	職業適性を知る	就労定着継続
活動内容 提供 プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本人教室</li> <li>● 健康管理の時間</li> <li>● ストレスとうつ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● SST</li> <li>● リラックスの会</li> <li>● スポーツ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● はたらく¥プロジェクト</li> <li>● はたらGO</li> <li>● わくわく就労塾</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ワークシェアリング事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談</li> </ul>
獲得したい スキル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体調管理</li> <li>● 服薬管理</li> <li>● 基本的な生活リズム</li> <li>● 余暇の過ごし方</li> <li>● 金銭管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 感情コントロール</li> <li>● 注意されたときの対応</li> <li>● 苦手な人との関わり方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 職業人としてのマナー（挨拶・返事・身だしなみ）</li> <li>● 報告・連絡・相談</li> <li>● 規則の厳守</li> <li>● 一定時間に耐える集中力・体力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分に適した仕事の内容を理解（仕事選び・職場選び）</li> <li>● 職務遂行に必要な知識・技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生活維持向上</li> <li>● 適応能力</li> </ul>
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談</li> <li>● プランニング</li> <li>● 病状管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談</li> <li>● 本人のペースに合わせた段階的目標の設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談</li> <li>● 職場見学同行</li> <li>● 本人のペースに合わせたスケジュールの設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談</li> <li>● ハローワーク同行</li> <li>● 面接練習</li> <li>● ケア会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談</li> <li>● 職場訪問</li> <li>● ケア会議</li> </ul>
活用できる 資源・施設					
留意点	個々の特性を評価し必要な配慮について支援者で共有	職場をイメージした集団の活用が鍵となる	職場見学・体験が鍵となる	企業・職務・作業内容のマッチングが鍵となる	本人と企業のサポート